

会 議 の 経 過

開 議 午前10時00分

令和4年11月30日

議 長（高橋拓生君）

ただいまから、令和4年平泉町議会定例会11月会議を開きます。

ただいまの出席議員は全員です。定足数に達しておりますので、会議は成立いたしました。

これから本日の会議を開きます。

日程に入るに先立ち、諸般の報告を行います。

2ページをお開きください。

本定例会11月会議に町長から提出された議案は、お手元に配付した議案送付書のとおり受理したので報告いたします。

3ページをお開きください。

次に、説明員として出席する者の職氏名を一覧表にしてお手元に配付しておきましたから、ご了承をお願いします。

なお、鈴木監査委員から、病気加療のため欠席届が提出されておりますことを申し添えます。

また、千葉賢一農業員会会長から、公務の出張のため欠席届が出されており、石川文士良農業委員会会長職務代理者が代理して出席しておりますことを申し添えます。

以上で諸般の報告を終わります。

これから本日の議事日程に入ります。

本日の議事日程は、お手元に配付のとおりです。この日程で進めることにご異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

議 長（高橋拓生君）

異議なしと認めます。

したがって、この日程で進めることに決定いたしました。

直ちに日程に入ります。

議 長（高橋拓生君）

日程第1、会議録署名議員の指名を行います。

会議録署名議員は、会議規則第127条の規定によって、8番、高橋伸二議員、9番、佐藤孝悟議員を指名します。

議 長（高橋拓生君）

日程第2、会議期間の決定の件を議題といたします。

お諮りいたします。

本定例会11月会議の会議期間は、本日1日限りにしたいと思います。
ご異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

議長(高橋拓生君)

異議なしと認めます。

したがって、会議期間は本日1日限りと決定いたしました。

議長(高橋拓生君)

日程第3、議案第44号、令和4年度平泉町一般会計補正予算(第6号)を議題といたします。
本案について、提案理由の説明を求めます。

青木町長。

町長(青木幸保君)

それでは、補正予算案件1件につきましてご説明を申し上げます。

議案書3ページをお開き願います。

議案第44号、令和4年度平泉町一般会計補正予算(第6号)でございます。

令和4年度平泉町の一般会計補正予算(第6号)は、次に定めるところによる。

歳入歳出予算の補正。

第1条、歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ1億632万5,000円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ52億1,563万9,000円としようとするものでございます。

以上、提案いたします。ご審議のほど、よろしく願いをいたします。

議長(高橋拓生君)

これで提案理由の説明を終わります。

お諮りします。

ただいま説明のあった議案につきましては、担当課長の補足説明を求め、議決したいと思います。
これにご異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

議長(高橋拓生君)

異議なしと認めます。

したがって、そのように進めることに決定いたしました。

担当課長の補足説明を求めます。

岩淵総務課長。

総務課長(岩淵嘉之君)

それでは、議案書3ページをお開き願います。

議案第44号、令和4年度平泉町一般会計補正予算(第6号)につきまして、補足説明をさせていただきます。

初めに、このたびの補正予算につきましては、コロナ禍において感染症対策を講じながら経済

活動、事業活動を継続している中であって、エネルギーや食料品をはじめとする物価高騰により厳しい状況にあります町民の生活及び町内事業者の事業継続、雇用を支えるため、緊急的に必要な予算を計上するため、今議会に提案させていただくものでございます。

議案書4ページをお開き願います。

第1表、歳入歳出予算補正の補正額でご説明させていただきますが、款項同額の場合は項の補正額で説明いたします。

初めに、歳入でございます。

14款国庫支出金、2項国庫補助金7,288万2,000円、これは新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金3,594万8,000円、子育て世帯等臨時特別支援事業費補助金3,693万4,000円でございます。

15款県支出金、2項県補助金1,247万4,000円、これはいわて子育て世帯臨時特別支援金給付事業費補助金でございます。

18款繰入金、1項基金繰入金2,096万9,000円、これは財政調整基金繰入金でございます。

歳入合計補正額1億632万5,000円でございます。

次に、5ページ、歳出でございます。

2款総務費、1項総務管理費14万4,000円。

3款民生費7,970万3,000円。

1項社会福祉費4,752万1,000円、これには新型コロナウイルス感染症対応生活困窮者冬季特別給付金675万円、電力ガス食料品等価格高騰緊急支援給付金3,590万円が含まれております。

2項児童福祉費3,218万2,000円、これにはいわて子育て世帯等臨時特別支援金3,060万円が含まれております。

6款農林水産業費、1項農業費635万円、これは農業水利施設電気料高騰対策支援事業補助金でございます。

7款商工費、1項商工費1,899万2,000円、これには平泉まちはく促進事業費補助金600万円、エネルギー価格高騰対策支援金1,315万円が含まれております。

9款消防費、1項消防費24万1,000円。

10款教育費89万5,000円。

3項中学校費34万5,000円。

4項幼稚園費55万円。

歳出合計補正額1億632万5,000円でございます。

説明は以上でございます。ご審議のほど、よろしく願いいたします。

議長（高橋拓生君）

以上で担当課長の補足説明を終わります。

これから質疑を行います。質疑ありませんか。

1番、大友仁子議員。

1番（大友仁子君）

1 番、大友仁子です。

議案書 9 ページの18節負担金補助及び交付金、新型コロナウイルス感染症対応生活困窮者冬季特別給付金675万円になっていますが、これは65歳以上の非課税世帯対象になっていますが、町民の方から声がありました。一関市では、10月に65歳以上一律に1万5,000円を給付したという声がありました。平泉町としてもそういう議論はなかったのか伺います。

議 長（高橋拓生君）

千葉町民福祉課長。

町民福祉課長（千葉光祉君）

冬季のこの事業に関しましての、65歳以上の方全員を対象にしてはいかがかというふうな議論がなかったのかというご質問かと思えます。

当町におきましては、これにつきましては昨年度も実施しているところでございますが、基本的に今、県のほうで令和4年度の非課税世帯であり65歳以上の方というような、それ以外にも条件はございますが、そのような形で県の補助の考え方がございました。それに基づいて、当町におきましては、そのような要望というのは直接私たちのほうには上がってきていないところもございましたが、それに倣いまして65歳以上の世帯、さらにはそれ以外の障害の方々、そういった方々を対象に、昨年度と同様な形で実施することで考えておりました。

しかしながら、金額につきましても、県のほうの補助、今12月会議で予算が県のほうでも計上される予定になっておりましたが、県の基準の予定としては、昨年度は事業ベース5,000円に対して2,500円の補助というようなことがございました。当町におきましては、さらにそれを上乗せして、事業費ベースとして1万5,000円を予定して今回計上させていただいているところでございます。

今の部分は補足になりましたが、いずれそのような声はこちらのほうには届いていないと、お話のほうは伺っておりませんということになります。

以上です。

議 長（高橋拓生君）

1 番、大友仁子議員。

1 番（大友仁子君）

新聞にも掲載なったのですけれども、そのことはご承知でしょうか。

議 長（高橋拓生君）

千葉町民福祉課長。

町民福祉課長（千葉光祉君）

新聞等々、それから他市町村の状況などについても、そういったことについての情報については伺っているところでございます。

以上です。

議 長（高橋拓生君）

1 番、大友仁子議員。

1 番（大友仁子君）

それでは、なぜ一律にならなかったのでしょうか。

議 長（高橋拓生君）

千葉町民福祉課長。

町民福祉課長（千葉光祉君）

この冬季の低所得者に対するこの事業と合わせ、今回、さらに上程させていただいておりますが、国のほうの事業としても、さらに電力・ガス・食料品などについての助成が5万円、これも非課税世帯に対する助成というふうな国の事業もごございますので、それらと合わせて低所得者の方々の助成というふうな考え方をもってのものでございます。

以上です。

議 長（高橋拓生君）

1 番、大友仁子議員。

1 番（大友仁子君）

やはり生活圏が一関なので、情報はすぐ入るのですね、町民にも。なので、平衡性を保っていただければと思います。

2つ目に行きます。

同じく18節の電力ガス食料品等価格高騰緊急支援給付金3,590万、これなのですが、対象が非課税世帯698世帯と、あと令和4年度以降、家計急変世帯20世帯の見込みになっているのですが、どのくらいの家計の急変なのか、その基準を伺います。

議 長（高橋拓生君）

千葉町民福祉課長。

町民福祉課長（千葉光祉君）

今、おっしゃったとおり、対象世帯につきましては、令和4年度非課税世帯と合わせ、令和4年1月以降の家計急変世帯というふうな世帯についても対象になります。

これにつきましては、令和4年度において非課税世帯ではなかったものの、その後、このようなコロナの影響などによって急激に収入が減ったといった場合に対して、いわゆる令和4年度の非課税というふうな部分まで落ち込んだ場合ということなので、金額的にはそれぞれの世帯の状況もございまして、一概には幾らということとは言えませんが、そのような内容を申請していただいて、それを精査した上で対象になるかどうかというふうな判断で給付するものでございまして、基本的には幾らになった場合というふうな一律の基準がないものでございます。

以上です。

議 長（高橋拓生君）

1 番、大友仁子議員。

1 番（大友仁子君）

それでは、そういうふうに急変した世帯の方が相談すればいいという感じですか。

議 長（高橋拓生君）

千葉町民福祉課長。

町民福祉課長（千葉光祉君）

これは申請というふうな形になりますので、昨年に比べてこのぐらい今年度、令和4年度は一定収入が減りました。それも1月から12月までの間というふうな年間を通しての話になりますので、それについては、ご相談をいただければ精査して、それが認定なるかどうかというようなことになるかと思えます。

以上です。

議長（高橋拓生君）

ほかにございませんか。

6番、三枚山光裕議員。

6番（三枚山光裕君）

2点についてですが、まず1つは8ページですか、エネルギー価格高騰対策指定管理者給付金について伺いたいと思います。

まず、この事業については、いわゆる福祉事業所関係は入るのかということですが、伺います。

議長（高橋拓生君）

菊地観光商工課長。

観光商工課長（菊地隆一君）

ただいまの質問につきましては、福祉事業者が該当するかという質問でございますけれども、今回の支援には該当はいたします。

以上であります。

議長（高橋拓生君）

三枚山光裕議員。

6番（三枚山光裕君）

食料関係は別途、支援がありましたし、一般的に福祉関係とついていなかったものですから、確認したかったのです。

今、福祉事業所も新型コロナ感染関係ではいろいろ支援もあって、もちろん事業所によっては違うと思うのですが、やっぱりこのエネルギー高騰、重油など暖房とかいろいろ使って、それから、これはコロナに関係あるわけですが、デイサービスが減って、なかなか本当大変だという話も聞いて、年末の手当も出ないという、一関のほうなのですが、そういったところあるということなので、引き続きこの点については、いろいろ情報も集めながら対応もお願いしたいということです。

それで、2つ目ですけれども、歳出、11ページの農林水産業費の関係です。

水利施設の電気料の関係の支援なのですが、これ、一関はまだだというような話も聞いているのですが、北上東部土地改良、衣川、照井と、それぞれ土地改良区ありまして、それぞれの支援状況と他の自治体の状況というのは、分かりましたら確認したいと思います。

議長（高橋拓生君）

佐々木農林振興課長。

農林振興課長（佐々木元君）

他市町村の支援状況ということでお答えいたしますけれども、一関市においては、まだ現在、調整中というようなところがございますし、奥州市につきましては、10月会議で予算議決になっているというような状況でございます。

議長（高橋拓生君）

6番、三枚山光裕議員。

6番（三枚山光裕君）

そういうことも承知していましたが、積極的にすばやく対応もいただいたのだろうと思います。

それで、令和4年分だと思うのですが、来年度、令和5年になると、例えば東部土地改良区ありますと、たしか令和3年度と比べて値上がりによって電気料ですけれども、2,500万か2,700万ぐらい上がるということになっているのです。そういう中で、今後の国の支援策とか、その辺の見通しというのはどうなっているのか伺いたいと思います。

議長（高橋拓生君）

松本まちづくり推進課長。

まちづくり推進課長（松本英雄君）

先ほど8ページのエネルギー価格高騰対策指定管理者給付金のところで、観光商工課長が福祉施設対象になるかということでご回答申し上げましたけれども、それについて、12ページのエネルギー価格高騰対策支援金についてお話をいたしました。すみませんでした。8ページについては、当課の所管でございますが、こちらのエネルギー価格高騰指定管理者給付金につきましては、福祉施設ではなくて、町の施設の運営している指定管理者が対象でございます。

議長（高橋拓生君）

佐々木農林振興課長。

農林振興課長（佐々木元君）

令和5年度について、その国の支援についてですけれども、現在のところはまだ分からない状況でございますけれども、令和5年度についても電気料金は値上がりするというふうな予想されております。それにつきましても、町もですけれども、ほかの県では県も負担しているというところもありますので、そういったところを含めて、今後、検討、協議していきたいと考えております。

以上でございます。

議長（高橋拓生君）

ほかにございませんか。

7番、真竈光幸議員。

7番（真竈光幸君）

確認のために説明を求めたいと思うのですが、この特別給付金のいわゆる支給対象となる非課

税世帯となる要件についてご説明をお願いします。

議長（高橋拓生君）

千葉町民福祉課長。

町民福祉課長（千葉光祉君）

非課税世帯というのは、生活困窮者の部分の冬季の分の内容ということでよろしいのでしょうか。

こちらの条件につきましては、次の世帯で非課税世帯というふうなことになりますが、令和4年度の非課税世帯であり、基準日につきましては、令和4年12月1日現在において非課税であり、高齢者の世帯につきましては65歳以上、さらに障害者世帯等々の方々を対象に、全部で450世帯対象とするというような内容になっております。

以上です。

議長（高橋拓生君）

7番、真竈光幸議員。

7番（真竈光幸君）

その住民税には均等割及び所得割とあるわけですが、どちらも非課税という形が対象になるわけですか。

議長（高橋拓生君）

千葉町民福祉課長。

町民福祉課長（千葉光祉君）

均等割につきまして非課税というふうな扱いになっております。

以上です。

議長（高橋拓生君）

7番、真竈光幸議員。

7番（真竈光幸君）

あと支給方法なのですが、原則的には世帯主の口座のほうへの振込みという形になろうかと思うのですが、たればの話で大変申し訳ありませんが、もし何らかの事情でその世帯から離れて暮らす親子が存在した場合、その方に対する手当はどのような形になるわけでしょうか。

議長（高橋拓生君）

千葉町民福祉課長。

町民福祉課長（千葉光祉君）

そのような場合ですが、基本は世帯主の方が申請するというふうなことにしておりますが、今のお話のとおり、申請者に代わり代理人として申請することもできます。その場合には、様々な条件がございますので、それらを確認して代理の方の申請も認めるというようなことで考えております。

議長（高橋拓生君）

7番、真竈光幸議員。

7 番（真竈光幸君）

住民票の異動をしていなかった場合、その方が支給要件を満たしている場合については、その異動した先の市町村に申請すればもらえるということは可能ですか。

議長（高橋拓生君）

千葉町民福祉課長。

町民福祉課長（千葉光祉君）

異動先の市町村というお話がございましたが、これらの事業実施主体は市町村になりますので、それぞれの市町村によって対象者のところまでは大きく変わるところはないというふうには聞いておりましたが、金額等については変わる部分もございます。ですので、あくまでも基準日において住民票を有している方に対しての給付ということになりますし、あわせて住民票をとるか、町内に住民票を置かれた場合でも、福祉施設に入居されているとか、児童施設に入居されているような方につきましては、基本的には対象外ということになっております。

以上です。

議長（高橋拓生君）

7 番、真竈光幸議員。

7 番（真竈光幸君）

もう一点、総務費の予備費についてお伺いしますが、8 ページの165万円の予備費であります。これ、職員用の検査キット500キット分ということですが、その単価的にいわゆる医療用の検査キット、随分と値が下がってございますが、単価の見直し等も含めてご検討する余地はないかどうか伺います。

議長（高橋拓生君）

真竈議員、この補正予算には予備費がありませんので……。

（「一般管理費に入っている、165万」の声あり）

議長（高橋拓生君）

8 ページ。

（「8 ページの1 目一般管理費の中に165万が計上されています。ごめんなさい」の声あり）

議長（高橋拓生君）

よろしいですか。

ほかにございませんか。

4 番、氷室裕史議員。

4 番（氷室裕史君）

今の真竈議員の質問に関連することですけれども、10ページの4 目児童福祉施設費10節需用費の消耗品費、ここが今、真竈議員言っていた1 箱3,000円のキットなのですけれども、本当に今、真竈言ったとおり、コロナも進化していますけれども、医療用の検査キットもどんどん安価なものが出ていますけれども、これを例えば同等の品質のもので安価なものというのは恐らく世に出回っていて、ほかの自治体でも、もちろん3,000円のものを使っているという自治体はそれほど

多くないと思うのですけれども、今後、しばらくの間、こういう検査キット、町のほうでも購入すると思いますけれども、できるだけ単価の低いものを購入すべきだと思いますけれども、その見解を伺います。

議長（高橋拓生君）

千葉町民福祉課長。

町民福祉課長（千葉光祉君）

議案書10ページの4目児童福祉施設費の10節需用費の消耗品費の内容の件につきまして、議員、ご質問のあったとおり、単価としては1キット3,000円の60個を購入する予定として予算を計上させていただいております。

この金額につきましては、基本、値段的には一律のものではございませんので、当然、認証されたもので安価なものというか、値段の安いものを有効に活用し、60個というのは十分間に合う数かというふうな話ではございませんが、これが今の状況を踏まえて、その金額を踏まえながら基本的にはストックを考えていきたいというふうに考えておりますので、必ずしも3,000円のものを買うというふうなことではなく、その状況に応じて購入を考えていきたいというふうに考えております。

以上です。

議長（高橋拓生君）

4番、氷室裕史議員。

4番（氷室裕史君）

確認になりますけれども、そうすると、今後、この3,000円のものに限らず、厚労省認定のものであれば安価なものをできるだけ購入していくという方針でよろしいでしょうか。

議長（高橋拓生君）

千葉町民福祉課長。

町民福祉課長（千葉光祉君）

そのとおり進めてまいりたいと考えております。

以上です。

議長（高橋拓生君）

ほかにございませんか。

（「なし」の声あり）

議長（高橋拓生君）

これで質疑を終わります。

これから討論を行います。討論はありませんか。

（「なし」の声あり）

議長（高橋拓生君）

討論なしと認めます。

これから議案第44号を採決します。

本案は原案のとおり決定することに賛成の方は起立願います。

(起立全員)

議長（高橋拓生君）

起立全員です。

したがって、議案第44号は原案のとおり可決されました。

議長（高橋拓生君）

以上で本定例会11月会議に付議された議案が議了いたしました。

閉議の宣言をいたします。

ご起立願います。

これをもちまして、令和4年平泉町議会定例会11月会議を閉じます。

ご苦労さまでございました。

散会 午前10時29分

会議の経過を記載して、その相違ないことを証するため、ここに署名する。

平泉町議会議長 高 橋 拓 生

署名議員 高 橋 伸 二

同 佐 藤 孝 悟